



校長室通信

小国町立小国中学校

令和4. 3. 24 (木) No36

文責 狹間卓史 【本年度最終号】



「明日を拓く」

15日(火)、本校7年生が地域の方々に来校いただき職業講話に学びました。

この取り組みは、本来であれば町内各事業所のご協力のもと「職場体験学習」を実施させていただくはずでしたが、コロナ禍でやむなく実施を見送り、その代替として企画されたものです。

当日は

坂本善三美術館

宮原保育園

「道の駅」ゆうステーション

有限会社「おぐに建設」

山下 弘子 様

棕野登紀子 様

高橋正之助 様

杉本 清美 様

の4名を講師としてお招きし、学ばせていただきましたが、世の中には様々な仕事があり、その一つ一つが社会を支えていることに気づく時間となりました。これからも機会をとらえて、この小国町とそこに暮らす方々に学ばせていただく機会を持たせていただきたいと思います。あらためてよろしくお願い致します。



【貴重なお話を伺えました】



「おぐにはみんなでSDGs」

明日(25日)、本年度の「総合的な学習の時間」の取り組みの成果として、9年生の生徒がエコバックと廃油石けん、ペットボトル貯金箱の無料配付を行います。時間は**午前11時00分～午後1時00分** 場所は「ゆうステーション」「フレイン」「マルミヤ」の3カ所です。これまでご協力いただいた小国町婦人会の皆さん方と一緒に活動します。多くの方においでいただけますと嬉しいです。

なお、マスク着用等、感染症対策は各自お願い致します。【エコバックは約700枚完成】



「ありがとうございました」

昨年の四月から新体制でスタートしての一年間、全職員がその時々で精一杯の取り組みをしてきたつもりですが、必ずしも生徒や保護者さん方の意に沿うことばかりではなかったはずですが、そのことは先日ご協力いただいた学校評価アンケートの結果からも明らかです。お寄せいただいた貴重なご意見をもとに、改善すべき点は改め、今後、更なる高みを目指して皆様のご期待に応えていく所存です。この一年間の本校実践へのご理解・ご協力に心から感謝申し上げますと共に、2022年度も変わる事のないお力添えをあらためてお願いいたします。



※校長室通信は「小国中ホームページ」→『校長室から』コーナーでカラー版をご覧いただけます。